

# 令和5年9月三田市教育委員会定例会会議録

## ○開催日及び場所

令和5年9月27日(水)午後2時00分開会  
午後2時45分閉会  
三田市役所 南分館 601会議室

## ○議事日程

日程第1	開会	
日程第2	前回会議録の報告、承認	
日程第3	会議録署名委員指名	
日程第4	会期の決定	
日程第5	教育長の報告	
日程第6	議事	なし
日程第7	報告事項	報告第25号から報告第26号
日程第8	その他	

## ○会議に出席した委員（4名）

1番	鹿嶽昌功	2番	大野裕己
3番	中上之仁	4番	中野文雄

## ○説明のため出席した者（9名）

学校教育部長	浅野晋司	学校教育部参事	外岡明文
教育総務課長	井上尚博	教育総務課担当課長	久保修一
学校再編課長	上野樹	学校教育課長	田中仁朗
教育支援課長	市原敦	教育研修所長	小山恵介
学校給食課長	廣瀬敏彦		

## ○会議に関係した事務局員（2名）

教育総務課 靱井清陽  
清家梨奈子

## ○会議録署名委員

教育長 鹿嶽昌功  
教育委員 中野文雄

## 日程第1 開 会

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和5年9月第297回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

## 日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長  
(鹿嶽 昌功)  
○教育総務課長  
(井上 尚博)

それでは前回定例会会議録の報告を事務局よりお願いします。

(令和5年8月25日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

事務局から説明がありました会議録について、何かご質問はございませんでしょうか。  
なければ、このように承認させていただきます。

## 日程第3 会議録署名委員指名

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。  
会議録署名委員は、4番 中野文雄 委員にお願いします。

## 日程第4 会 期 の 決 定

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和5年9月27日水曜日14時00分開会といたします。

## 日程第5 教 育 長 の 報 告

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

厳しい暑さが続いた今年の夏も、「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉通り、秋らしく過ごしやすい気候になってきました。一方で、2学期に入ってから新型コロナウイルス感染症とともに、インフルエンザも子どもたちの中で流行しており、多くの学校で学級閉鎖等を行うなど、感染予防と拡大の抑制に努めています。9月は、中学校の体育大会や小学校の自然学校、修学旅行と学校行事が多くあり、各学校でも心配されていたことと思います。

これから少しずつ寒くなり、本格的な冬を迎えるころが心配ですが、手洗い・うがいなどの徹底により、感染を予防できることが証明されていますので、これからも子どもたちの安

全・健康を第一に取り組んでいきたいと思っています。  
それでは、前回定例会以降の活動について報告させていただきます。

1) 9月三田市議会定例会、一般質問(9/6～9/8)

9月三田市議会定例会で、9月6日から3日間、田村新市長となつての初めての一般質問がありました。

主な質問は、田村市長の公約に対するものが多く、市民病院再編統合の白紙撤回、5つの無償化、小中学校の存続といったことが中心でした。

教育委員会関係の質問は、5つの無償化に含まれる中学校給食の無償化、小中学校の存続と学校再編、少人数学級の推進についてでした。答弁内容の詳細は本日の報告事項でご説明いたしますが、市長の考える「白紙撤回や学校存続」の意味は、「これら取組については、市民等への情報提供不足により市民の中で混乱があるため、一旦立ち止まり整理し必要な情報を提供し、市民等の意見を十分お聞きし判断していく」といった意味であると言われてしています。

学校再編についても、「私から止めるのではなく、丁寧に説明し進めて行く」と答弁しており、今後も子どもたちを中心にして、子どもたちにとってより良い教育環境をつくることを目指して学校の再編統合に取り組んでいきたいと考えております。

2) 第73回阪神丹有地区高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会(9/10)

9月10日、ホロンピアホールで、第73回阪神丹有地区の定時制高校に通う生徒の生活体験発表会があり、開催市の教育長として参加してきました。

小中学校時代に様々な経験をして今に至った状況、これからの人生を切り開く決意などを聞かせていただき、彼らの思いが心に深く伝わってきました。小中学校での学校生活を預かる者として、当時の彼らの思いをもっときちんと受け止める必要があったのではないかなど、振り返る機会でもありました。彼らの思いを、今の子どもたちへの対応に生かしていかなければならないと強く感じたところです。

一方で、年齢を重ねる中で子ども達自身の考え方、自分自身の見つめ方や他者との関係づくりなど、それぞれのステージで人は成長し、自立していくものだと実感しました。子どもたちの成長、人生に大きく関わる仕事をしていることを常

に意識して取り組まなければならないと感じた一日でした。

3) 第3回部活動の地域移行に向けた推進委員会(9/22)

9月22日の夜、第3回目の部活動の地域移行に向けた推進委員会を開催しました。今回は、学校部活動が無くなり地域移行した段階で、各中学校の先生の地域クラブ活動への関わりについてのアンケートの結果や、フラワータウンで取り組んでいる、地域移行を見据えた合同部活動の進捗について報告をし、今後の三田市としての地域クラブ活動の仕組、制度についての協議を市が提案したたたき台をもとに協議いただきました。この協議を通して感じたのは、委員の皆さんも中学校から部活動が無くなること、学校とは関係のないところで行われる活動となる点について、理解しにくい部分があるのではないかということです。すなわち、これは中学生世代を対象とした市民スポーツ・文化活動をどのように推進するのかといった一般施策になるということだと思えます。大会参加について、中学校体育連盟との関係の議論もありましたが、学校という範疇から離れるクラブ活動が展開される中で、中学校体育連盟の組織自体が残るのかといったことも考えなければならないと思います。

三田市の農村地域から市街地、小規模校から大規模校といった地域特性を考慮し、これからの地域移行のシナリオを描いていかなければなりません。先進都市、近隣都市の状況も踏まえながら、まずは令和8年の休日部活動の地域移行実現に向けて取り組んでまいります。

私からは以上です。

**日程第6 議 事**

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは本日の議事に入ります。  
本日の議事はございません。

**日程第7 報 告 事 項**

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

続きまして報告事項に移ります。  
報告第25号「第372回定例市議会(9月定例会)一般質問について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育部長

報告第25号「第372回定例市議会(9月定例会)一般質問について」事務局から説明

(浅野 晋司)

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
なければこのように報告します。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

報告第26号「10月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

報告第26号「10月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。  
なければこのように進めてまいりますので、10月もよろしくをお願いします。

## 日程第8 その他の報告

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

では、次回、10月の教育委員会定例会の日程について事務局からお願いいたします。

○教育総務課長  
(井上 尚博)

10月教育委員会定例会の開催日時は令和5年10月25日(水)午後2時00分から、南分館601会議室で予定しております。よろしくお願いいたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは、各代表校長からの報告です。  
本日は代表校長からの報告を学校教育課長 田中より代読させていただきます。

○学校教育課長  
(田中 仁朗)

(中学校からの報告)

○体育大会について

8月29日から2学期が始まりました。学期はじめに3年生は実力テスト、1・2年生は課題テストを行い、9月初めから体育大会の練習に取りかかりました。暑さ厳しい中での練習となり、各校とも熱中症対策に工夫を凝らしてはいたのですが、思いもよらぬインフルエンザの流行に、学年閉鎖を余儀なくされる学校もありました。それでも、昨日までに8校とも予定通り、そして無事に体育大会を実施することができました。

中学校は、コロナ元年以降、平日の半日で行うよう申し合わせており、今年の体育大会もそれを継続しての実施でした。今年度、大きく変わったことは、観覧人数の制限撤廃です。昨年度までの感染症防止対策は学校規模によりまちまちですが、学年ごとに分けて体育大会をおこなったり、保護者の入場制限をしたりしていました。今年度はどの学校も、制限をすることなく多くの保護者に楽しんでもらえたことが何よりの喜びです。

本校においては、昨年までの3年間、グラウンドの広さの関係で3年生の保護者のみの参観としていましたが、今年は全学年の保護者が、開会前に立錐の余地もないほど参集され、大いに盛り上がりました。また、生徒も保護者も職員も、演技をする者や係の役割に走り回る者の一挙手一投足に大きな歓声を上げ、場内に響き渡る声援を送り続けました。4年ぶりの声出し応援を目の当たりにし、うれしさとともに熱いものがこみ上げてきました。閉会后、たくさんの保護者から、「生徒や教師の一所懸命さが伝わってきた」「やっぱり生で観るとおもしろい」といった言葉をいただきました。

体育大会後、すでに中間テストを実施した学校が多いのですが、松尾芭蕉の俳句、「夏草やつわものどもが夢のあと」のごとく、中学生は気持ちを切り替えて、テストに臨んでいます。進路選択が自分事となってきた3年生は、なおさらかもしれせん。

#### ○部活動について

運動部に所属する1・2年生は、今週末9月30日（土）・10月1日（日）に三田市新人大会を迎えます。夏の総体以降、2年生を中心にチーム作りに励んできて、初めての公式戦です。勝ち負けにとらわれることなく、チーム一丸となって全力で挑みます。

#### ○学校行事について

その後の10月の取組は、6校がわくわくオーケストラ教室に参加、月末から来月初めにかけて文化祭を全校実施する予定です。行事が目白押しの2学期ですが、安全・安心に配慮して実施していきます。また、保護者や地域とともに、生徒の健全育成に尽力していきますので、引き続きご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

(田中 仁朗)

○2学期を迎えて

2学期に入り、インフルエンザや新型コロナウイルスの感染者が次第に増え、市内の小学校においても学級閉鎖が複数の学校で行われるなど、心配な状況が続いています。そのような中でも、できる限り感染症対策を講じながら、学校行事、宿泊的行事等については予定通り実施しています。「post コロナ社会」において、学校は、学校行事はどうあるべきか、再び感染者が増加している中で、さまざまな状況を想定しながら判断し、日々の教育活動に取り組んでいるところです。

○学校行事について

2学期は、多くの行事があります。運動会は、2学期実施の学校が5校あり、今週末に4校で行われ、10月21日で全ての小学校が終了します。9月に修学旅行、自然学校を行う学校が多くありますが、事前学習や実行委員会等主体的な学びを進めながら、充実した活動を行うことができています。また、校長会の主催行事である理科・生活科作品展や児童生徒作品展、連合音楽会についても、各学校、各教科の市内担当者会で準備を進めています。連合音楽会は実に4年ぶりの開催です。今、多くの学校では音楽会に向けての練習が始まったというところです。子どもたちが達成感や満足感を味わうことのできる音楽会になるよう取り組んでいきます。

ようやく秋の風を感じられるようになり、子どもたちが休み時間や体育の時間にのびのびと外で体を動かすことができる機会が増えてきました。1日中厳しい暑さが続いていた日々が終わるか少し安堵しているところです。

4カ月間にわたる2学期は、多くの行事や研究発表会などが行われ、子どもたちの成長ぶりや活躍ぶりにおいても、目を見張るものがあります。

教育委員の皆様にも、ぜひさまざまな場面でがんばる子どもたちの姿をご覧いただくとうれしく思います。引き続きどうぞよろしく願いいたします。

○教育長  
(鹿嶽 昌功)

それでは以上をもちまして教育委員会定例会を閉会いたします。

